芦屋市弘報

芦屋市精道町93
発行所　芦屋市役所
発行人　芦屋市長
編集人　西田増蔵
印刷所　塚田印刷KK
毎月1回20日発行定価2円

頌春　青木秋堂

昭和三十一年の展望

芦屋市長　内海清

本年は何となく明るい感じがします。即ちわが国情をみると三つのことが言えると思います。先ず政治の面からすると、政治の常道である二大政党の成立、経済界に於ける貿易の伸張による経済の安定感、それに昨年は有史以来の大豊作ときている。又原子力の平和的利用がわが国でも論議されつつあり、これによる将来の産業革命、医術、科学の進歩等が考えられることであります。終戦後十一年目。希望に満ちた昭和三十一年といいたい。めでたいことであります。

さて本市に於ても、漸く市政伸展の兆しがみえてきました。先ず財政面では、赤字が段々解消されて、金繰りが昨年より随分よくなったことである。一昨年より緊縮政策で臨んでいるため、財政も次第に好転し、堅実になりつつあるが、

オートレース場の處分と住宅公団の誘致　昨年末、ここ三年来いかにすればよいかその処置に悩んでいた旧オートレース跡地が、政府の住宅公団と、うまく売買の話がつき、昨年末五千万円余の現金が、市の金庫に転げ込み、一億三千万円余の赤字で悩んでいた当市も、これで赤字は一挙に四割解消でき、同時に本市の大方針である住宅誘致に成功した。住宅公団による住宅建築の促進こそ、本市の最も望む所であり、これによる住宅難の緩和と、市の発展こそ期して待つべきものがあろう。又これを好機に、愈々財政を引きしめ、健全財政の確立をしていきたい。

高層住宅都市の建設　之と並行して芦屋天神社裏一帯の高燥地に、当市在住の財界人の協力を得て、高層住宅都市を造るべく計画を進めているが、これは一刻も早く実現したい。

学校施設組合　市民の皆様の非常な御協力により、募金も順調に進捗し、次々と学校施設が完備していくことは頼母しい次第である。

靈園の建設　三年前より朝日ケ丘に建設中の靈園も大分出来上り、昨年秋にはそこに戦没戦災者の霊を祀る慰霊塔を建立した。市内各所に点在する墓地もそこに漸次移設して、全国の模範的靈園としたい。市民信仰の中心として、敬虔の場所を設けることは、文化都市として必要かくべからざるものの一つである。

硬式テニスコート新設　本年十月の国体に備え、硬式テニスコートも大分完成した。松の緑の中に、白のクラブハウス、赤いコートが映えて、立派なもの〻なった。近く完成の暁には、わが国有数の国際的コートとなることは疑いない。（元デビスカップの世界的選手清水善造氏もいっている）これにより芦屋の国際的名物がふえた訳だ。

清掃中継所　昨年初めよりもみにもんだ屎尿の清掃中継所も、一年がかりで漸く決定した。多年の懸案が解決したことは、本市の環境衛生上非常な進歩である。屎尿貯溜に関する現代科学の粋を集め、理想的なものを建設することこそ、地元民の要望に応える所以であり、この際附近一帯を環境衛生の理想的地区にしたい。

下水道計画　下水道の十カ年計画（三億八千万円）も昨年七月漸く厚生大臣の認可を得たので、急速にとりかかりたいが、何分かなりの長年月と、多額の経費を要するので、非常な努力が必要である。

病棟増設　本年度病院の内科（結核）病棟を五十床認めてくれた。之で完成の暁は病院も経営が楽になると思う。

立体交叉問題　阪急停留所の立体交叉も漸く建設省が認めてくれた。之と並行して、停留所も改築され、阪急沿線の最も立派な駅となるのは勿論、芦屋の北玄関として、ふさわしいものとなるのも近いことである。交通量の少い芦屋で、よくも建設省が立体交叉を認めてくれたと自分ながらうれしい。これもP・Rのお蔭である。

道路について　市内道路の舗装については、せめて幹線だけでも全部一刻も早く舗装し終りたいとあせっている。同時に公益灯ももっとふやして、町を明るくしたい。

海岸方面　昨年海抜専門学院（大学程度）を誘致したので、今三階の本館が建てられつつあるが、これで将来港の建設が促進できると思う。又早く防砂突堤を多数築いて、以前の様な立派な海水浴場にしたい。

公民館の新築　市民の文化的殿堂として、公民館（公会堂）を造り、併せて能樂堂、美術館等もつくりたい。

社会福祉施設　本年は何としても、社会事業の面でも力を入れたい。先ず保育所を作り、それから母子寮、養老院、貧困者救済等にも早くのり出したく考えている。

以上新春に当り、日頃抱懷している所信の一端を申上げる次第でございます。

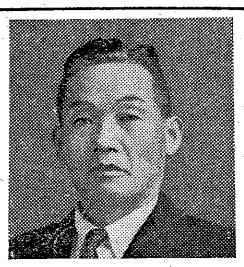
なんでも……いつでも
電話で……郵便で……
面談で……
苦情や御意見は
市弘報係へ
電話二一二一

芦屋市の推計人口
（1月1日現在）

人口総数	51,234
男	25,063
女	26,171
世帯数	11,645

進前一歩

芦屋市議会議長　筏鹿一



この新年は、お互いに、力ある一歩を踏み出す心地がいたします。

未曽有の豊作の裏付、貿易の伸張の影響、政界の統合と安定、金融の好転、その他いろいろの理由が数えられますが、敗戦の苦難も十年を劃期として、昭和三十一年は、実感として清新の感がある年です。

芦屋市政に於きましても、今日もっとも憂慮されている財政については、本市も累積しました一億数千万円の赤字が、漸く本年度から黒字と好転しつつあり、尚数年前小型自動車競走場予定地として買収して持ち倦んでおりました市有地も昨年末五千万円で売却することが出来まして、市財政に一道の曙光が見えて来ました。

もとより、手放しの楽観は禁物ですが、萎縮に終始しては進歩はありません。

申の年には、「見ざる、聞かざる、言わざる」の三猿主義が想起されますが、諸悪莫作については兎も角、民主社会では、大いに見、聞き、言いして、相携えて改善進歩しなければなりますまい。

市議会議員一同、昨春の真摯な誓いの心も新たに、進前さらに一歩を加えたく存じます。

市民の皆様の御協力を希念しまして、謹んで年頭の御挨拶を申し上げます。

新年三句

高浜汀子

繭玉のあたりの風のある如く

風の音して繭玉のしづけさに

幸せの待ち居る如く初暦

税率、減免規定など変る

市税條例の改正

去る十二月の市議会の議決を経て、改正新市税条例がこの一月一日から施行されました。改正された主な点は、

一、市民税の税率の改正（昭和三十一年度の市民税から）

1、個人の市民税

均等割―年額二百円を三百円に。

所得割―百分の十三を百分の十五に。

2、法人等の市民税

均等割―年額千二百円を千八百円に。

所得割―百分の七・五を百分の八・一に。

二、市たばこ消費税の税率の改正（昭和三十一年三月一日から）

税率百十五分の十から百分の九に。

三、減免規定の改正

1、市民税関係

失業者に関する減税率の拡大（前年中の所得手万円以上平万円以下の者五割以内の減税）

準生活保護法適用者についても減税（均等割全免、所得割七割以内減税）

2、固定資産税関係

新築専用住宅に対する税軽減の継続（三十坪までの部分に相当する税額の二分の一を、最初の三年間）

3、自転車荷車税関係

強度の身体障害者の専用する自転車（一台限り）を免税

四、償却資産に対する固定資産税の免税点の引上げ五万円を十万円に

改正の理由は、いずれも地方税法の改正に伴う必要措置であり、全国各市も殆んどすべて同様の改正を見ました。市民税の均等割の税率の改正は、市の人口が五万をこえるに至った実態に即した経過的措置のもので、明年度からは個人の市民税の均等割は四百円となる予定です。

税の減免関係の規定は、法の許す範囲において阪神間各市の規定の最も大なるものを採っています。

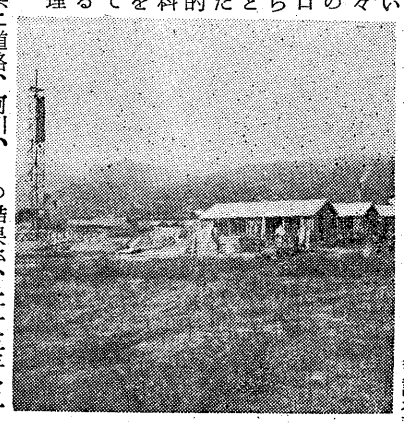
今後必要と思われる時期ごとに、必要な条項を順次くわしくお知らせいたします。

× × ×

芦屋ところ…どこころ ㉓

巽（タツミ）く開けい

旧ろうの市議会で、清掃中継所の問題も一応ケリがついて、愈々大東町の堀切川口に設けられることとなった。技術的に現代科学の粋をつくして造られる屎尿処理設備と、これと共に道路、河川、その他の土木施設も、一段と改良されるというから、この地区今後の発展は目覚ましいものがあろう。



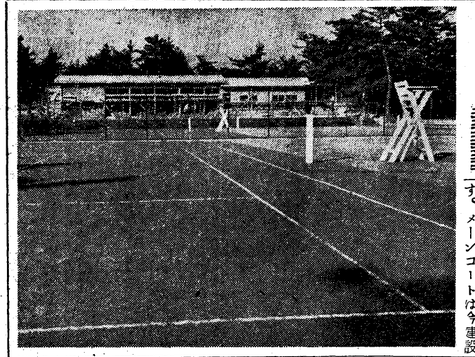
実際のところ、芦屋全市を見渡すと、市域の⅔を占める六甲山地を別として、市内で空地らしい空地のあるのは東北部の丘陵地帯と、この海岸地区だけである。それ丈に大東町の最近の変化には驚かされる。統計的にみても昨年施行の国勢調査の結果が、二十五年を一〇〇とすると、世帯数三〇六、人口二二六で全市四十三町中第一位の増加率を示している通り、この間まで一面の葦原や荒地だったのが、いつしかきれいに整地され、その上に市営の二階建テラスハウスが十幾棟も、鶯色に幾何的直線美を誇っているし、堀切川や江尻川の護岸工事は整えられて、海岸の濃緑の松林の間を縫って白く走る防潮堤と共に、水の護りの固いのを思わせる。江尻川畔のポンプ室、それに続くポプラの冬木立に囲まれた遊園地、中のひだまりに子供が五、六人元気に遊んでいる。テラスハウス群の東の一角では、凍てついた黄色い砂地を掘返して、今市営住宅の建築工事が進められている。資材は堆く積まれ、コンクリート用タワーは高く聳えている。尖端には緑十字の安全旗が、新春の浜風にヒラ〳〵靡っている。既に七分通りできた木造家屋がその東手に並んでいる。土掘る人、木材運ぶ人、屋根上で働く人、槌やのみの音も景気よい。程なく木造建十戸、鉄筋造り四十二戸が建ち並ぶことだろう。

「よしや外では海の潮が、岸の縁まで騒ぎ立つても、ここの中は天国のような土地になつている。……おの山の麓に沼があつて、悪い蒸気がこれまで拓いた土地を皆汚している。あのきたない水のはけ口をつけるのが、おれの最後の又最上の仕事だ。」と建設の喜びを讃え、そこに人世の意義を認めたのは、臨終に於けるフアウストであつた。今ここにも、この様に市営住宅が続々建ち、又やがて清掃中継所も出現しようとしている。躍進芦屋の一つの姿はここにある。どうみても今年の芦屋の発展は、開けいく、そして恵方に当るこの巽の一角から初まるように思われる。

建設のさちはひみてる春の町タワーに高く旗ひるがへる

西田増蔵

駸々として進む市の事業
新春かざるお報せいろいろ



市財政愈々好轉す
赤字克服も間近し

旧オートレース場用地賣却

輝やかしい新年を迎えまして、皆様と共に誠に慶びしく存する次第であります。この機会に市の行財政の主なものについて、簡単にご説明を加えておきたいと思います。

先ず市の財政再建については、既定の五ケ年計画に基いて、各般の事務事業にも再検討を加え、効率の大小を考えて、総ての経費の節減に努力を重ねてきました。

第一年度では、概ね所期の目的を達成し、やや明るい見通しを得たのでありますが、しかしながらこれが根本的な解消方策としては、多年の懸案であります旧オートレース場用地の処分が遅々として進まず、日夜こ赤字の額も八千万円程度に減少するものと存じます。今や各地方公共団体では、多年赤字の額が増加しつつあって、財政運営の面においても大きな暗影を残しています際、幸いに本市においては、新春とともに財政面にも明るい曙光を見出すことができたことは、皆様と共に誠に欣ばしいことと存じます。

欠陥のため市民の皆様にも少なからず御迷惑をかけて参り、誠に恐縮に存しておりますが、昨年来、所期の事業を着々とおし進めまして、既に精道小学校校舎をはじめ、現在、第2号工事の山手幼稚園々舎新築と、第3号の山手中学校増築を施工しています。

《上写真はひよりたん池より布施地を望む》

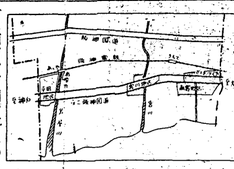
実現する第二阪神國道
近く第一期計画に着手

芦屋市で一番巾の広い道路即ち浜手幹線はいろんな意味で皆さんが関心を寄せられておりますので説明申上げます。

浜手幹線（第二阪神国道）、（二級国道一七三号線）は、大阪市市岡元町より神戸市岩屋南町一丁目に至る二六、一粁を結ぶ新しい交通幹線で阪神臨海工業地帯の今後に重要な地位を占めるものであります。

この路線は、戦災復興事業で既に部分的に建設されつつありますが、交通上の効果を挙げておりませんので残余の部分を土地区画整理によって建設し、一貫的な経済効果を挙げようと計画されております。

芦屋市における未改修部分は南宮、宮川、平田の三地区に分れますが、これを阪神浜手土地区画整理地区として、南宮地区より着工するよう建設省計画局と折衝しており、昭和三十一年度以降五ケ年計画で実施される見通しであります。



完成の暁は巾員五〇米、大型車、小型三輪、二輪車を完全に分離し、神戸―大阪間を平均走行速度五〇粁で走行し、所要時間三六分でつつ走ることが出来ますので、芦屋市民の市内体育保健並びにレクリエーション等に資することを目的として今後大いに利用されるよう運営されます。テニスコートの使用については、市民各位の体育施設として、市民の体育保健並びに屋市と両市との距離が更に短縮され、益々優秀な立地条件が成り立ち、当市の発展は期して待つべきものがあります。

尚、芦屋市内に於ける浜手幹線の未着工区間の施行計画は次の通りであります。

	地区内に於ける浜手幹線の延長	面積
阪神浜手芦屋地区	約四〇米	坪
土地区画整理	約六六米	
南宮地区	約三〇〇米	三、〇〇〇
宮川地区	〃一五〇米	一〇、〇〇〇
平田地区	〃一四〇米	一〇、〇〇〇
合計	約六六米	二三、〇〇〇

そしてこれに要する総事業費は三一八、〇〇〇、〇〇〇円であります。

七月に全部完成
設備誇る庭球場

既報の芦屋庭球場も関係各位の御協力を得て着々準備を進めています。いよいよ本年は国民体育大会の年を迎え、第一期工事（コート四面）は昨年十一月末に完成し、第二期工事（クラブハウス）も二月末には完成します。残る第三期工事（コート四面メーンコート一面スタンド）は本年四月着工、七月には全工事完成の予定であります。現在建設中のクラブハウスには、会議室が大小二つあり、大会議室は十人位の集いに最適で、会議室は食堂を兼ねて三十人位の会合に適し、小会議室は十人位の集いに最適であります。厨房室は約十坪あって、会食にはどんな料理にも応じられます。テニスマンのため、浴室もあります。夏の海水浴帰りに涼しい松林の中で近代的な感触のあふれているクラブハウスで、冷たいお飲みものも飲んでいただけますし、市民の皆さんに出来る限り利用して頂きたいと考えています。メーンコートは今暫設

舗装率二十八%
完備する下水道

下水道

本市の下水道事業は、昭和十年から施工されて居りまして、この第一期工事で既に管渠の長さ二五、八六五メートルが市全体として考えますと約四五%が恩恵を受けているに過ぎない状態であります。

しかも下水が未処理のままで海へ放流されていますから、環境衛生の上からも衆心に堪えぬ次第であります。国際文化住宅都市としての将来を有する芦屋市としまして、このまま放置出来ませんので、ここ三年来、所管土木課に於て慎重に第二次計画を検討すると共に、更に近代的な完全下水道として再発足すべく、第二次計画の設計に着手したのです。

その後ほぼ承知の如く設計も順調に進み昨年一月には市会の承認を得て、申請書を提出する運びとなりましたが、建設省、厚生省の審査も無事に了解を得ることが出来、同年の八月八日付を以て茲に待望の第二次市殆んどの道路に埋設されますから、全事業が完成した暁には理想的な衛生都市となる訳であります。

市としては勿論、本事業を重点的に考えて事業費の増額等に新年中で、保育室4、遊戯室、保健室、給食室等、管理部等延二一六坪の園舎が3月完成します。

山手中学校：現校舎北側を整地し、普通教室3と音楽図画、家庭、料理、染色、工作、木工機械の各特別教室を含む延三八〇坪の校舎を増築するもので、八月末完成の予定。

◆本年中に施工の学校

精道中学校：現木造校舎の東部を取壊し、ここに普通教室12から成る延三八〇坪の鉄筋三階建校舎を建築、東側の新校舎と連結します。本年中に完成の予定。

宮川小学校：現木造校舎の南に、渡り廊下でつないで普通教室9の鉄筋二階建二九一坪を増築する。八月末までに完成します。

岩園小学校：本館東西に鉄筋校舎で4～6教室を増築する。一方、戦争中からの本館の迷彩をぬぐいます。元の白亜の殿堂の姿に返します。今年中に完成。

岩園小学校：校地北側の約千四百坪を本年中に買収、差当り敷材置として活用します。

宮川幼稚園：在来園舎北側に連結して、保育室3のほか、保健室、給食室等の増築、本年中に完成の予定。

精道幼稚園：保育室4、遊戯室、木造独立園舎約二六〇坪を本年中に建設します。敷地未定。

岩園幼稚園：岩小給食室北側の昨年買収した校地に、給食室等を含む木造園舎約二一六坪を新築する。年内に着工の予定。《右上写真》

《山手幼稚園》

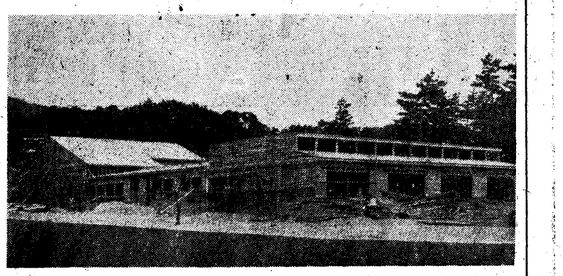
全校園を新増築
建築工事快速調

芦屋市内の学校の基本施設を早急に整備する目的で生れた「学校施設組合」では、出資者各位のご誠実なお払込みに応えて、昨年来、所期の事業を着々とおし進めまして、既に精道小学校校舎を始め、第2号工事の山手幼稚園々舎新築と、第3号の山手中学校増築を施工しています。

しかもなお、本年には全校園にわたって次のような新増築工事を行うことになっており、まさに市内の小中学生にとってこの新しい年は最良の年となることうけあいであります。

◆工事中の学校

山手幼稚園：東芦屋町開森



整地工事始まる

共同墓地移転工事の計画を樹てておりましたが、この度成案を得、過日の移転協同墓地整地工事に着手しました。

墓地移転協議会に諮り了承

市霊園建設事務所ではかねてより、市内共同墓地移転予定地整地工事の計画を樹てておりましたが、この度成案を得、過日の移転協議会に諮り了承を得たので霊園内東部の墓地整地工事に着手しました。

尚33年までに約五千坪の移転墓地予定地の区劃整地工事を、失対事業の一環として、請負工事と並行して実施しようと考えています。《第4面の霊園ご案内もご覧下さい》

早春
岡田　真

土寄せをしつつ香に立つきさらぎ
菜中国より人の持ちかへりしもの
菜園に鍬ふるひ施肥し終りたり
イボール一杯は今宵のおごり
市役所にてわかちもらひしオリーブの冬越して厚き葉はつやを保つ

高層建築や公營住宅續々

終戦後十年を閲して漸く生活の常軌に入ろうとする本年こそ意義ある完成第一歩を踏み出さなくてはならない。

顧るに、国民生活の三大要素である衣、食、住の内「衣」及び「食」については、今や安定して参り、率ら牧歳国民を「住」の問題は職禍による喪失に加えて、海外引揚者及び自然増加による国民に対する住宅提供は頗る悲心に堪えない状態であって、敗戦直後民間建設のみに依存する為、経済抗態その他の諸条件から不可能であるのに鑑みて、公営住宅の建設に着手しましたのですが、焼石に水の譬えの如く、最少限度の要望を充したに止まり、未だに二百八十余万戸の不足数を算し乍ら現在に至ったのです。

今後の国民生活安定のためには如何に此の住宅問題を解決するかに、国家を初め地方自治体の常軌に入るとともに、市民の皆さんが関心を寄せられておりますのでご説明申上げます。

浜手幹線（第二阪神国道）、（二級国道一七三号線）は、大阪市市岡元町より神戸市岩屋南町一丁目に至る二六、一粁を結ぶ新しい交通幹線で阪神臨海工業地帯の今後に重要な地位を占めるものであります。

この路線は、戦災復興事業で既に部分的に建設されつつありますが、交通上の効果を挙げておりませんので残余の部分を土地区画整理によって建設し、一貫的な経済効果を挙げようと計画されております。

芦屋市における未改修部分は南宮、宮川、平田の三地区に分れますが、これを阪神浜手土地区画整理地区として、南宮地区より着工するよう建設省計画局と折衝しており、昭和三十一年度以降五ケ年計画で実施される見通しであります。

完成の暁は巾員五〇米、大型車、小型三輪、二輪車を完全に分離し、神戸―大阪間を平均走行速度五〇粁で走ることが出来ますので、芦屋市民の市内体育保健並びにレクリエーション等に資することを目的として今後大いに利用されるよう運営されます。テニスコートの使用については、十二月市会に於て、庭球場設置並びに使用条例の制定を見まして、市民各位の体育施設として、市民の

許可がいる水道工事

確実な市内業者にご指命を

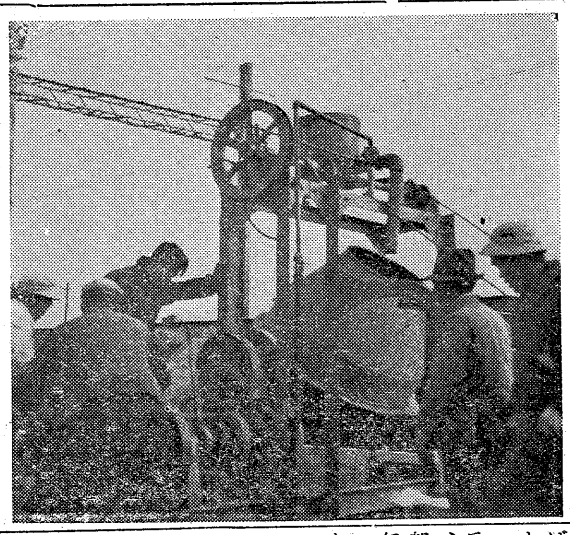
水道の自家工事をされるとき、手続を業者まかせのため、知らない間に無許可工事となってしまい、通水されなかったり、でき上って工事を撤去しなければならぬことがおこります。というのは業者が「手続をとる」とか「濟ませた」とか、或いは「手続はいらない」とか称して、実際は許可手続をとらないために起るのです。市の取締りの及ばぬ市外の業者や、モグリの業者にはこんなことをいって手数料だけ取ったり、工事費を安くして悪い材料を使うことを、常とう手段にしているのがあります。

許可手続きが必要なのは、市が保健衛生上の管理と工事技術上の監督を十分にするためで、多数市民に水道水を安全に供給するためには、無許可の工事は取締らなければならないのです。ですから、たとえ水道栓一つの増設や、移転でも必ず市の許可手続を確実に行う業者をご指命になることが必要で、そのためには市内の優秀で確かな水道屋さんに施工させて下さい。

なお、工事とか業者についてのご相談・お問合せは市水道課(電二〇九七)へ。

道路工事に オートメーション

さきに8屯ローラーを購入した市土木陣に、この程また新型コンクリートミキサーとコンクリートバイブレーターが着荷、新春来、宮塚町舗装工事現場で威力を示しています。ミキサーは8立方尺のコンクリートを二分間でねり上げる能力があり、バイブレーターは路面に流されたコンクリートを急激に震動させ、空隙のない舗装を仕上げるものです。《下写真は新鋭のミキサー》

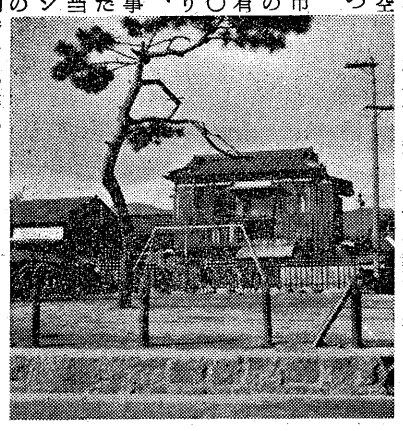


僕らの遊び場ができた

浜芦屋町に児童遊園地

浜芦屋町東南角七六番地は、以前集会場がありましたが、これが他へ移転して空地となったので、此の程市ではこの部落共有地一二〇坪を借りうけて、整地工事を施した上、差当りブランコやその他の運動器具を設備、この界隈のよい子供たちに大変喜ばれています。みんな危いバス道なんかに出ずに、ここで仲よく遊びましようね。次の手紙は市弘報係に寄せられた、稲垣クンのよろこびのことばです。

てがみ



ぼくの家の前のひろばは、今はきれいなあそびばですが、前は草がぼうぼうとのびて、へびでも出そうな所でした。夏のあつい夕方、そのさんのおばさんが、《註、浜芦屋町弘報委員曽野伊喜余夫人》きれいにしましよといわれましたので、近所の人たちで、草をとったり、石ころをかたずけたりしました。それからまもなく、市役所からとられまして、きれいにして下さいました。十二月の中ごろ、ぶらんこや、たいこばしを持つてきて下さいました。その時は、大へんうれしいでした。朝から夕方まで、たのしくあそんでいます。ほんとによいあそびばをつくつていただきましたので、うれしく思います。

浜芦屋町七七番地　稲垣盛由

愛の持寄りドッサリ

気の毒な人に分配終る

旧ろう来、市内の気の毒な人々にもお正月を温く迎えて頂こうと展開していた「愛の持寄り運動」は、たくさんの方のご協力を得て、この1月6日までに80余の団体と個人から現金一三〇、二一三円、衣料品一〇、八七七点、その他八、二七〇点という多数の金品がよせられました。そこで市と社会福祉協議会では慰問の金一封と一しよに12月21日三五〇世帯の方々に第一回の分配をし、その後に集つた第二回分を1月10日に分配し終りました。お好意をよせられました皆さん、有難うございました。

償却資産の申告は 一月三十一日までに

償却資産(総額十万円以上)所有の方は、一月三十一日までに、その所在、種類、数量、取得時期、取得価額、耐用年数、見積価額などを、市長に申告しなければなりません。(地方税法第三百八十三条、市税条例第七十条)

償却資産とは、つぎのようなものです。

工業関係
構築物(煙突、タンク等)機械及び装置(モーター、印刷機、精米機、工作機械等)

商業関係
備品(飾窓、陳列ケース、螢光燈、レジスター、金庫、カウンター、冷蔵庫、クリーム製造機等)

サービス業関係
旅館、料理飲食店等の什器等。理髪美容業等の椅子、鏡、パーマネント機、湯沸器等。浴場業の風呂釜、鏡、脱衣箱等。写真業のカメラ、引伸機、現像焼付器具等。洗染業の洗濯機、アイロン等。

自由業関係
病(医)院の医療機械器具等。

申告用紙は税務課固定資産税係にございます。不申告や虚為の申告には罰則があつてめんどうなことになりますので、どうぞ期日までに、正確にお願いします。

なお、昭和三十年度にご申告いただいている向へは、市より申告書をおとどけします。申告、不申告の別なく、市税務吏員が実地調査に上ることがあります。

課税標準としての価額の決定は二月末日までに行い、その価額は三月一日から二十日までの間に縦覧に供します。決定価額にたいし異議の申立もできます。固定資産税の税率は百分の一・四で、納期は四、七、十一、翌年二の各月となつています。

くわしいことは、総務部税務課固定資産税係へおたずねください。

人権を侵されたら

憲法は日本人の基本的人權を保障しています。基本的人権とは私達が個人として尊重され、生命、自由及び幸福追求等の権利をもつことです。これを守るためには「人権擁護委員」という目付役がいて、私達のこれら権利が犯されることのないよう監視し、もし侵犯されたときには直ちに適切な処置をとつてくれることになつているのです。ですからもしみなさんの中で、不当に人権を犯されている人があれば、すぐ人権擁護委員さんとご相談下さい。

いま本市には、打出翠ケ丘町一二三の岡本尚一氏と、茶屋之町六五の増田稲三郎氏(30年11月1日付で再任されたばかり)との二名の人権擁護委員がおられます。

住宅登録はお早く

◆いま建設中の大東町市営住宅は、5月頃には完成し入居できるようになりますが、その以前(3月末頃の予定)にこの登録受付を一時中止しますから、住宅に困窮の方は至急「住宅困窮者登録」の申込を市住宅課にして下さい。

◆既に登録申込をし登録通知を受取られた方でも、その後に住所・家族等に異動を生じた方は、登録の級の変更や、入居抽せん時の連絡に必要ですから、必ずお届け下さい。

一寸止つて右左

踏切にご注意

市内には警手がいるのや、無番のもの各種合せて踏切が十六カ所ありますが、これらの踏切で交通事故が、昭和29年に六件発生し死者二、重傷四、30年には二件発生し死者二と、いずれも死亡率の極めて高い悲惨事を繰返しています。そこで警察では1月中を「踏切事故絶滅月間」とし、市民のみなさんには次のように要望しています。

◎歩行者は踏切で一旦停止し、安全を確めてから渡りましよう。

◎幼児や老人が踏切を通るときは必ず保護者がつきそいましよう。

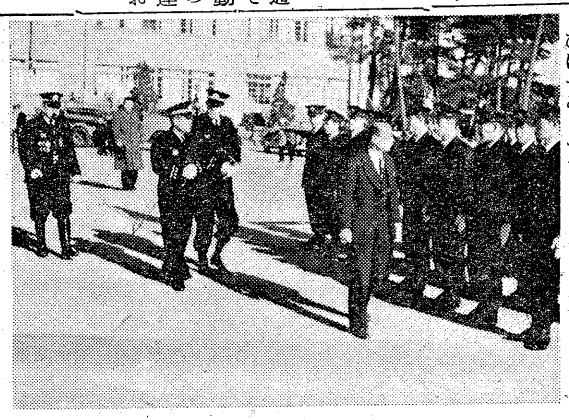
◎踏切附近での子どもの遊びはやめさせましよう。

▼自動車運転の方に

◎自動車は踏切で必ず一旦停車の後、通過しましよう。

◎踏切より5米以内の駐車は厳にやめましよう。

◎踏切道内の事故防止のため、始業点検を励行しましよう。



消防出初式

本市消防署・消防団の出初式は、さる8日午前10時から精小校庭で勇しくくりひろげられました。百余の来賓・市民が見守る中、7台の消防車が威風堂々市長の査閲をうけた後、寒風もものかわ勇壮な放水演習やホースリレーを展開して市消防陣の威容を誇りました。《写真は出初式》

小学一年生の入学

この四月から、小学校の一年に入学される(昭和24年4月2日から25年4月1日までに生れた)お子様のあるおうちで、就学通知書のまだ届いていない方や通知を受けても身体故障等のため就学出来ない方、市外の他の学校に通学される方は、二月一日までに本市教育委員会管理課学事係までお申出で下さい。

図書館だより

お正月の新着図書

○デイヴィド・ヒューム人性論○加藤正明　ノイローゼ○エリク・ド・グロリエ　書物の歴史○中平解郭公のパン○金谷治　孟子(上)○宇田道隆　世界海洋探検史○小野清一郎　刑事訴訟法○片岡良一　夏目漱石の作品○和田軍一　正倉院○石山脩平　教育小辞典　○多屋頼俊　仏教学辞典○麻生磯次　評解名句辞典○武田祐吉　通解名歌辞典○我妻栄　法律における理屈と人情○田辺綱雄　理科図解実験観察製作修理○恒藤恭　法学研究入門○角田文衛　古代北方文化の研究○戸田盛和　物理学新研究○大森忠夫　会社法講義○バーナード・リーチ日本絵日記○門馬直衛　大音楽家の肖像と生涯○新村出　広辞苑○生活百科刊行会　人文科学史年表○山中篤太郎　イギリス労働運動小史○旺文社　就職事典○野村実　人間シュヴァイツェル○B・ファリントン　ギリシヤ人の科学(下)○岡一男　近代詩歌精講○斉藤茂吉　霜○吉井勇　吉井勇全歌集○武部利男　李白小伝　○岩田義一　偉大な数学者たち○クロード・アン・ルコント　巴里の女○広津和郎　松川裁判○高木健夫　二十四人の剣客○中村武志　いわしの頭○同文館　学生への手紙○正木ひろし　裁判官○中村真一郎　芥川龍之介案内○大曲駒村　川柳大辞典(上下)○H・リュースー　戦争経済と恐慌

この外多数購入、火曜以外毎日9～17時開館、閲覧無料、読書指導もします。小槌町**市立図書館**(電五九七八)

ねずみ・蚊・ハエ征伐 かぜ予防

新春に入って寒さが身にこたえます。寒気もいよいよきびしさを加えてきますので、感冒の予防に特にお子達のある家庭では充分ご注意下さい。

越冬昆虫の駆除は、本年は二月十五日より開始いたします。大体、三月十五日頃までの一ケ月間にゴミ箱の下の土を掘り返えし、サナギの除去に全力をつくしたいと思います。各ご家庭では休日等を利用されて、便所汲取口周辺の土を掘り下げ、サナギの除去、焼却に協力して下さい。又、物置小屋、勝手の隅など、薄暗く暖い場所に成虫のままで、蚊やハエが冬を越していますので、D・D・Tか、B・H・Cの油剤を撒いて下さい。

今年は、『ハエと蚊のいない明るい生活』運動の第二年目であります。昨年の準備期もすぎて、いよいよ実践運動の年であります。自らの手によつて家庭の環境衛生をよくするということが大切です。

市内には鼠の生棲数は多いのですが、二月十五日より生棲分布状況の調査を始め、徹底的に駆除いたしたいと計画しています。薬剤はありますから申出がありましたら無料で差し上げます。

昨年は猩紅熱がかなり多数発生しました。お子達も人混みにお連れにならぬよう、よく微温湯でうがいをし手指を洗つて下さい。

増設中の墓所が出来ました!!

霊園内特地区塋地(墓所)の増設工事が完成しましたので、只今申込の受付を開始致しております。ご希望の方は現地ご視察の上左記にお申込み下さい。

一、**受付場所**
芦屋市朝日ケ丘町三五〇番地
市霊園建設事務所
電話五八二一五番

霊園ご案内

一、**墓地の面積**
特地区＝三〇平方米(九坪)以上
A地区＝二〇平方米(六坪)
B地区＝一二平方米(三、六坪)
C地区＝六平方米(一、八坪)
D地区＝四平方米(一、二坪)

一、**使用料**(方位位置の割増金を含む)
一平方米の概算単価
特地区＝約四、二〇〇円
A地区＝約二、八〇〇円
B地区＝約一、七〇〇円
C地区＝約一、三〇〇円
D地区＝約九〇〇円
日曜、祭日も係員が出勤して申込みの受付やお問合せに応じております。

お知らせ

スキー講習会 2月4～5日於神鍋山申込45人
學校書道展 市内小中高百五十円小学生千円持参教委体保課へ～30日生作品展示1月27日精道小講堂で
市県民税 (普通徴収第4期分)…1月31日迄
固定資産税 (第3期分)納期限…1月31日
幼稚園児募集 満5才学令以前幼児1月25日迄申込む事詳細教委へ
成人教室 についてご希望を公民館で世論調査しますからご協力下さい
配給 米1月分内訳が内地外米2日分に変更ご注意乞8日分準内地3日分
兵庫県のすがた (県統計協会発行)二百円A5版二百頁希望者は至急市調査係迄お申込あれ残部少
たばこ煙草タバコ は地元のアシヤでお買求を